

[広報]

SAMEGAWA

PUBLIC RELATIONS SAMEGAWA

June 6 2020

令和2年6月1日発行(毎月1日発行)
第794号(昭和27年9月創刊)

発行/福島県鮫川村 編集/鮫川村役場総務課
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5



あいらびい
牛の村

特集 僕は農家になった

— 新規就農の道 —

■行政NAVI
みんなで考えようこれからの村づくり
村民アンケート調査の実施結果
家庭で継続しよう！感染症予防対策
木造住宅耐震診断者を派遣します

■CLOSE UP SAMEGAWA
子育て世帯注目の
お買い得分譲地 [西野団地]

村を支える産業 「繁殖和牛農家」

繁殖和牛農家をご存知ですか。繁殖和牛農家は、和牛の品種や血統、相性などを考慮して交配し、健康で肉質の良い仔牛を育てます。育った牛は競りにかけられ、肉用牛として肥育和牛農家のもとでより大きく育てられた後、上質な和牛としてレストランや食卓に並びます。このように食肉市場を支えている繁殖和牛農家は、鮫川村の基幹産業の一つです。農家の皆さんは、日々良質な品種づくりや健康でおいしい和牛づくりのために努力を重ねています。



齋藤 幸恵さん

武藤 瑠那さん

江田 紗羽さん

人をたすける フライトドクター

私の将来の夢は、フライトドクターになることです。フライトドクターは、事故げん場でけがをした人たちを早く病院に連れていく仕事です。私も人を助けて、一人ひとりの命を大切にしたいと思っています。

そのためにも、人の命のことを考えて生活し、6年生の算数と理科の勉強をもっと頑張りたいです。

パティシエに なりたい

私は将来、パティシエになりたいです。きっかけは、お母さんとおかしを作ったときに家族みんなが「おいしいね」と言ってくれたからです。パティシエになるためには料理ができないといけないので、家でごはんのお手伝いを積極的にしたいと思います。また、分量などを量ったりするのも仕事なので、算数の勉強などもがんばってみたいです。

将来の夢は パティシエです

私の将来の夢は、パティシエになることです。なぜなら、料理や家の手伝いが好きだからです。クリスマスにはお母さんとケーキを作りました。かざりつけもして楽しかったです。パティシエになるためにがんばりたいことは、料理や家の手伝いをもっとたくさんすることです。そうすることで、パティシエになってから作るケーキも成功すると思います。

僕は農家になった

―新規就農の道

5月13日、本宮家畜市場で競りが行われました。この日、初めて自分の名前前で牛を出品し、畜産農家として一歩前進を果たした溝井敏幸さん。農家として生きる道を選んだ溝井さんに今の気持ちを聞きました。

畜産農家
溝井 敏幸さん (36)
赤坂東野字大竹在住。
平成28年に村で新規就農し、畜産を中心に農業で生計を立てている。



「農業経営者として最初の一区切りを無事に迎えることができ、ほっとしています」と胸を撫で下ろす溝井さん。特別なことはしていないと言い、苦勞を感じさせない笑顔で答えます。溝井さんは電子系の専門学校を卒業後、サラリーマンとして働いていましたが、震災後に地元鯉川に戻り、一念発起し農家の道を進むことを決めました。農業にはマニュアルがありません。インターネットが普及し、情報化社会となった今もお、専門用語や知識など、調べてもわからないことがたくさんあるそうです。

「農業経営者として覚えなくてはいけないことが多く、まだまだ勉強中ですね。どうしてそうしなければいけないのか根拠がわからず、今でも仕事は手探

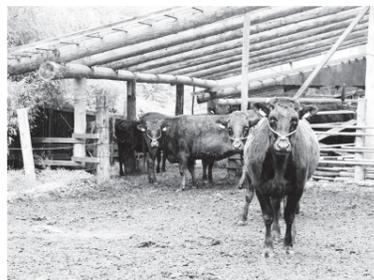
**就農に年齢は関係ない。
自分にやれること、できることを
一生懸命取り組んでいきたいです。**

りの状態です。それでも、牛たちは愛情を込めて接すると正直に伝えてくれます。手をかけてあげただけ、おとなしくなり、目に見えて性格が優しくなります。これが本当に面白いですね。まだまだ駆け出しですが、これからも自分にやれること、できることを一生懸命取り組んでいきたいと思います」と、瞳にも熱意がこもります。

鯉川村で生まれ育ち、小さいころから牛がいる環境で育ってきた溝井さんにとって、今の仕事や生活は特別なことではないのかもしれない。しかし、村で暮らす、農業で生活するという若者が減り、後継者の不安が広がる中で、溝井さんが踏み出した一歩はこれからの村の農業に希望をもたらす大きな一歩です。



経営者として初めて出荷する牛「りかこ」を丁寧にブラッシングする溝井さん



溝井さん宅の畜舎では現在27頭の母牛を飼育しています



昔ながらの手植えを体験する村の子どもたち（5月26日 鮫川小5年生）

これからの暮らしを考えたとき、 「鮫川村の農業」という選択肢があってもいい

「梅」から変わりつつあるのだと思います」と話し、時代の変化が現れていると言います。

次世代の就農者を育て受け入れる取り組み

担い手の育成は村の大きな課題の一つです。小さいころから農業を体験させるなどの取り組みは継続して行われていますが、実際に就農するためには経済的な支援や周囲のサポートも必要です。また、今後高齢化により離農した農地などを集約し、年間を通して活動できるような農業生産法人や集落営農組織に移行することなども、検討を進めていかなければいけません。

しかしながら、担い手づくりの最初の一步は、村で実際に生活している私たちが「村で暮らしたい」「農業をしたい」という熱意を後押しし、柔軟な考えで鮫川村ならではの農業のある暮らし方を一緒に考えていくことが、大切ではないでしょうか。

就農を目指す若者におすすめ！村で実施している支援

新規就農を応援！年間最大150万円を支給します

農業次世代人材投資事業（経営開始型）

次世代を担う農業者となることを目指す人の就農直後の経営確立を支援するための資金を交付します。

なお、親族から農地を引き継ぐ場合は、農地の所有権を移転するなど、経営の独立が必要となります。

対象者 50歳未満で独立・自営就農を目指す人

資金 年間最大150万円を最長5年間交付

☎村農林商工課農政係 ☎49-3113

村内で就農し10年経過で奨学金返還を免除します

鮫川村奨学基金（村奨学基金貸与条例 第14条）

農林業の担い手を目指している奨学生で、卒業後、村に居住し、村内で農林業に就業した場合、奨学金の返還を猶予し、就業から10年経過した人は返還を免除します。

貸与月額 2万円～5万円以内

募集期間 2月中旬～3月

☎村教育課教育総務係 ☎49-3151

「新規就農」を支援する 今後の課題と展望

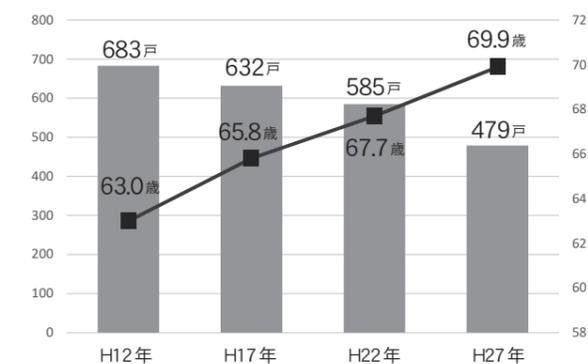
溝井さんのような「Uターン就農」は、これからの村の農業を変えるキーワードになるかもしれません。若者の農業を見る目は変わりつつあります。

基幹産業を守れるのか 村の農業の課題

以前から農家の高齢化が問題視されており、実際に村の農業従事者の平均年齢は平成12年から平成27年までの15年間で7歳も上がっています。

さらに人口減少に伴い、農家の数が減少していることも問題です。「若者は仕事を求めて村を出てしまう」「後継者がいない

村の農家数と農業従事者の平均年齢



※農林業センサス「販売のあった農業経営体数」「基幹的農業従事者平均年齢」

いから心配だ」という声もよく聞かれます。しかし、本当に若者は農業から離れてしまったのでしょうか。

実は増加傾向にある 新規就農者数

ここに興味深いデータがあります。東北農政局の調べによると、福島県を含む東北6県で、近年新規就農者数が増加傾向にあると言っています。

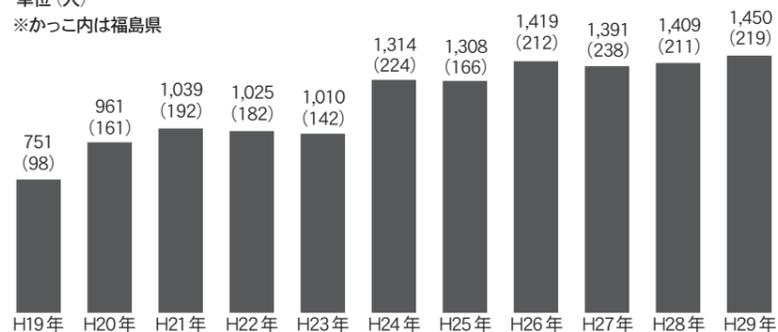
就農区分別でみると、およそ3割が一度別の産業に務めた後にUターンで就農しています。

近年の農業に対する若者の意識に関して、平成29年に夫婦で新規就農した清水大翼さん（葉貫）は、「農業全体が1次産業として見直されてきています。最近では若手農家がおしゃれに働く様子なども紹介されるようになりました。かつての田舎の農業のイ

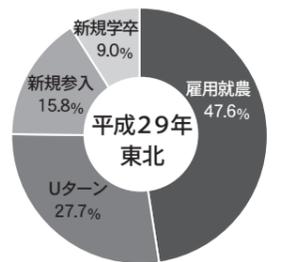
東北6県の新規就農者数の推移と就農区分別割合

単位（人）

※かっこの内は福島県



※東北農政局調べ



雇用就農…農業法人などに雇用された者 / Uターン…他産業に従事したあと就農した者 / 新規参入…自ら農地などを取得し、就農した者 / 新規学卒…高校・大学などを卒業後、就農した者

みんなで考えよう これからの村づくり

村は令和元年12月、振興計画の進捗状況の把握および今後の取り組みを検討するための基礎資料として村民アンケート調査を実施しました。
アンケート結果の一部を紹介します。

アンケート調査概要
調査時期 令和元年12月
対象 18歳以上の村民の中から無作為に選んだ1,500人
有効回収数(率) 913(60.9%)

アンケート調査結果まとめ

第4次振興計画（平成27年度～令和6年度）の策定にあたり

て平成27年度に策定した「前期基本計画」の進捗状況の把握や、今後の取り組みを検討するため村民アンケートを実施しました。

満足度が最も高かった項目
保健サービス提供体制 (3.1 pt)

満足度が最も低かった項目
工業振興・企業誘致の状況 (-2.23 pt)

重要度が最も高かった項目
防災体制 (5.06 pt)

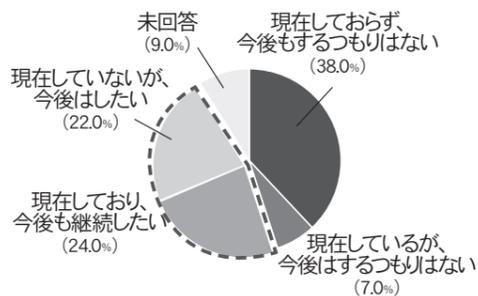
優先度が高い項目

- 道路の整備状況 (19.98 pt)
- 治山・治水の状況 (19.10 pt)
- 工業振興・企業誘致の状況 (9.87 pt)
- 雇用対策の状況 (7.99 pt)
- 防犯体制 (7.51 pt)

優先度が最も高かった項目は「道路の整備状況」。次いで優先度が高かった項目は「治山・治水の状況」でした。台風災害後の調査だったこともあり、土砂崩れや川の氾濫などに関心が高まっていたことがわかります

アンケート結果から、村の各環境に関する満足度と重要度、今後どのような村にしたいかなど、村民の意識を把握し、計画づくりのための基礎資料とします。
アンケートでは村の各環境について、どの程度満足しているか、今後どの程度重視しているかを把握するために「生活環境」「生活基盤」「産業」「保健・医療・福祉」「教育・文化」「協働・行財政」の6分野に分類し、それぞれの分野に関する46項目を評価しました。
そして、満足度と重要度の評価を踏まえて、村が取り組むべき施策の優先度を算出しました。

コミュニティ活動の参加意向



「コミュニティ活動(地域活動)に参加したい」人が46%
また、村が進める住民参画の村づくりに関して、コミュニティ活動・ボランティア活動に「今後参加したい」と回答した人は46%でした。

村民の思いは

「快適住環境の村」にしたい

最後に、今後どのような村にしたいか、の問いに対して最も

今後、どのような村にしたいか

- 快適住環境の村 (34.5%)
- 健康福祉の村 (29.6%)
- 子育て・教育の村 (27.4%)

1位の「快適住環境の村」のほか、60歳以上の女性で「健康福祉の村」、20代～30代では「子育て・教育の村」を望む傾向がありました。

多かった回答は「快適住環境の村」で34・5%でした。これは優先度が高かった「道路整備」や「治山・治水」を望む声とも一致します。次いで多かった意見は「健康福祉の村」で29・6%でした。

今回のアンケート結果を基礎資料として、今後の村の計画策定に役立てていきます。
また、村は毎月「村民との対話の日」として、村長が直接皆さまの意見を聞く日を設けていますのでご利用ください。
問 村総務課 ☎ 49-13111

アンケートにご協力いただきありがとうございました

アンケートではほかにもたくさんの貴重なご意見をいただきました。その一部を紹介します。

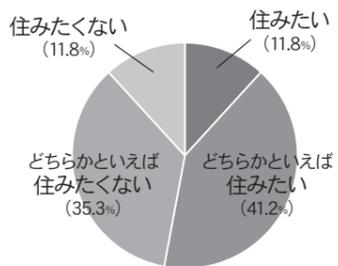
▶地域で守るべきものと無くした方がいいものの判断を先輩方にも柔軟に考えてほしい。▶中山間などで環境保全されている高齢者ばかりで難しくなる。対応が必要。▶すぐに改善すべき事業と将来の夢につながる種をまく事業を明確にして、予算配分・事業立案などをしていただきたい。▶村で育った若者たちが村に残れるような雇用環境(企業の誘致など)をお願いしたい。▶イノシシ対策と草刈りが大変です。田んぼの耕作ができないためイノシシに荒らされて手の出しようがありません。▶村職員が村民のために何が必要なのか日々考えることが、村づくりにつながるのでは!村民自身ももっと危機感を持つべきである。▶人口減少に伴い、住民一人にかかる負担が増えってしまう状況では、さらに若年層の流出が進むと思います。▶農林業においては畜産農家の空き畜舎などが見受けられるので、これを利用した経営を考えることはできないか検討してはどうか。

わたしたちの声も聞いて!

中学生アンケートを実施 (一部抜粋)

調査時期…令和元年12月
対象…鮫川中学校生徒(87人)
有効回収数(率)…51(58.6%)

問. 将来も村に住み続けたいですか



定住意向を聞く設問では半数以上(53.0%)が「住みたい(11.8%)」「どちらかといえば住みたい(41.2%)」と答えており、若年層の村に対する愛着度は高いと言えます。しかしながら、住みたくないと答えた人も35.3%おり、その主な理由は「買い物をするのに不便(58.3%)」「交通の便が良くない(54.2%)」でした。

【村づくりへの意見】▶村は自然が魅力的なので、景観を整備してバスツアーを企画してほしい。インターネットで呼びかければ全国から人が集まると思う。▶店を増やしてほしい。▶もっと「星がきれい」ということを世界中に発信した方が良いと思う。▶村にみられるでこぼこ道が自転車で走行するのに危険だから整備してほしい。▶県でトップクラスの星空で村おこしすればいいのに。▶水郡線を通すと利用が増えると思う。▶夜が少しくらいので街灯を増やしてほしい。

問. 今後、村に特に力を入れてほしいことは

人がたくさん住むようにしてほしい (41.2%)
買い物をしやすくしてほしい (39.2%)

問. 今後、どのような村になってほしいですか

快適で安全に暮らせる村 (41.2%)
自然や環境にやさしい村 (33.3%)

家庭で継続しよう！ 感染症予防対策

5月14日に緊急事態宣言は解除されましたが、今後も新型コロナウイルス感染の危険があります。引き続き感染症予防対策をしていきましょう。



【手洗い】 外から帰った後、咳やくしゃみ、鼻をかんだ時、ご飯を食べる前後、病気の人へのケアをした後、ドアノブに触れた後など、こまめに手洗いを続けてください。



【マスクの着用】 マスクは隙間無く鼻と口を覆うように調整しましょう。



【消毒】 食器や箸などは80℃の熱水に10分さらす。携帯電話やドアノブなどは次亜塩素酸ナトリウムを0.05%に薄めて拭くと消毒ができます。【下表参照】
※除菌水「ソリューションウォーター」による除菌も有効です。

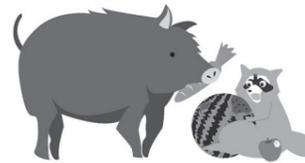
【表】0.05%次亜塩素酸ナトリウム消毒液の作り方

メーカー	商品名	薄め方
花王	ハイター/キッチンハイター	水1リットルに本商品25ml (附属のキャップ1杯)
カネヨ石鹸	カネヨブリーチ/カネヨキッチンブリーチ	水1リットルに本商品10ml (附属のキャップ1/2杯)
ミツエイ	ブリーチ/キッチンブリーチ	

できる人は鼻うがいに挑戦してみよう！

鼻の奥はウイルスが溜まりやすいため、1日2回の鼻うがいも効果的です。

1. コップに食塩水(水180mlにスプーン1/2杯)を用意します。
2. あごを手前に引き、頭を少し前に倒します。
3. 片方の小鼻を人差し指で抑え、もう片方の鼻からコップの食塩水を吸い上げます。
4. 吸い上げた食塩水を口から吐き出します。痛みを伴う人もいますので、慣れるまでは口からではなく鼻から出してもOKです。
5. 3~4回繰り返したら、優しく鼻をかみます。



野生鳥獣などによる農作物や住民への被害を防止するために、村では資材などの購入費用の一部を補助しています。
購入する資材などのメーカーや購入店の指定はありません。必要な書類を添えて申請してください。

対象者 村内に住所があり、村税を完納している人で令和2年度中に資材などを販売店で購入し、設置まで完了した人。補助の申請は年度中に、1人1回限り。

対象資材 電気柵や金網、トタン板などの資材



田畑に設置した電気柵

イノシシなど鳥獣被害防止のために
資材購入費を村が補助します

問 村農林商工課 ☎49-3113

補助金額 購入費用の2分の1
最大5万円、千円未満の端数は切り捨て

申込方法 次のものを準備して村農林商工課に申し込みください。
▼印鑑 ▼振込先口座 (預金通帳) ▼購入した資材の写真 ▼資材の設置前と設置後がわかる現地の状況写真 ▼購入した資材の明細がわかる領収書

木造住宅耐震診断者を派遣します

村では、大地震に備えて、木造住宅の耐震状況を知りたい人に耐震診断者を派遣します。希望する人は、次により申し込んでください。

対象家屋 次のすべてに該当する家屋
①所有者が自ら居住する住宅
②昭和56年5月31日以前に建てられた住宅
③在来軸組工法、伝統的工法、枠組工法などによる木造3階建て以下の住宅。

募集戸数 1戸

経費 6千円(個人負担)

申し込み 6月15日(月)か

問 地域整備課建設係
☎49-3114

診断結果 診断者から住宅所有者に診断結果が通知され、村に対しても同様の通知がされます。※診断者および村が知り得た秘密は守られます。

ら9月30日(水)までに地域整備課にある申込書に必要事項を記入し申し込んでください。申込者多数の場合は、村防災計画による緊急輸送路沿線などの住宅を優先します。

利用制限を解除 営業を再開します

村内の各施設は、6月1日現在、以下を除いた施設で通常通り営業を再開しています。なお、感染状況などにより再び利用制限を行う可能性がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

利用制限を継続する施設(6月1日現在)

鹿角平観光牧場…売店と天文台が営業再開(クロスカントリーコースやパーベキュー、キャンプ、コテージなどは当面の間休止)

さぎり荘…制限付きで営業(時短営業、サウナ・カラオケルームは当面の間休止)

問 村新型コロナウイルス対策本部(庶務村住民福祉課) ☎49-3112

西野団地区画図



敷地面積および価格

番号	敷地面積	価格
2	98 坪 (324.82㎡)	1,169,000 円
4	100 坪 (332.29㎡)	1,196,000 円
6	97 坪 (321.22㎡)	1,156,000 円
7	96 坪 (319.62㎡)	1,150,000 円
8	100 坪 (331.58㎡)	1,193,000 円
9	109 坪 (362.69㎡)	1,305,000 円
10	104 坪 (343.93㎡)	1,238,000 円
11	111 坪 (368.11㎡)	1,325,000 円

価格は1坪あたり11,880円



取材協力：関根さん家族

CLOSE UP
西野団地
—全11区画—
【残8区画】

子育て世帯注目の
お買い得分譲地

分譲開始から1年が経過し、3件の家が建つ西野団地。実際に住み始めた人に住み心地を聞きました。



1・2_関根さんは5人家族。まだ小さい3人のお子さんも新しいお家でのびのびと育っています。/3_実際に住んでみてから気付いた「嬉しい誤算」と言う団地の眺望。高台から美しい田園風景を臨むことができます。

「子どもセンターが近く、隣町に買い物に行くのも便利な場所なのでここに決めました」
ちようど村内で中古住宅を探していたタイミングで分譲地を知ったという関根さん家族は、今年4月に引っ越し、新しい生活を始めたところです。
住宅の住み心地を聞くと「ここは日当たりが悪いと聞いていましたが、実際に住んでみるとそれほど気になりませんね。近くに小さい子もいて、子ども同士で遊んでくれるので助かっています」と笑顔で答える関根さん。特に不便に思う所はないと

「何でもセンターが近く、隣町に買い物に行くのも便利な場所なのでここに決めました」
「何より土地代が安くて良かったです。広い敷地はどうやって使おうかという考えられるので楽しいですね。土地が安い分、他に資金をまわらせるので生活するうえでも助かっています。これからできるウッドデッキで天気の良い日に家族みんなで食事するのもいいですね」と、新しい生活に夢が広がります。
村は引き続き分譲地の購入者を募集しています。興味のある人は村地域整備課(☎49-3114)にお問い合わせください。



西野団地
住所 赤坂西野字見渡
全11区画。1坪あたりの価格は11,880円で平成31年1月4日から分譲開始。96坪超の広い区画と豊富な補助制度が特徴。

分譲地のお買い得ポイント

分譲地の購入を検討している皆さまへ。村が新しい生活を応援します。お気軽にご相談ください。

Point 1

全居住者対象

20年以上住み続けると
支払った土地代金が全額戻ってくる

ご購入の際にお支払いいただいた土地代金相当額を村が奨励金として20年後に交付します。(20年間継続して居住した場合)

Point 2

45歳未満対象

住宅建設費を最大100万円を補助します！
さらにお子さん一人につき10万円を加算

村内の請負業者に施工を依頼した場合、100万円を補助します(※)。また、義務教育終了前のお子さんがいる場合、1人につき10万円を加算して補助します。

※村外の事業者の場合は50万円を補助

久しぶりの学校を喜ぶ

小中学校登校日。25日から学校再開

5月18日と19日の2日間は村内小中学校の登校日でした。感染症予防対策のため、地域別に分散しての登校。学級活動では、宿題の提出や新型コロナウイルスの学習などを行いました。児童生徒は「友達と会えて嬉しい」と話し、教室ではたくさんの笑顔が見られました。村内の小中学校は、5月21日から再開しています。



手指消毒や検温など感染症予防対策も実施

久しぶりの学校で児童生徒たちは級友との再会を喜びました



修繕後の木製階段。来園者がより安心して歩ける道になりました

安全に歩けるように

館山公園の遊歩道を修繕・整備

シルバー人材センター（鷺野谷重一理事長）は、4月21日から5月中旬にかけて館山公園遊歩道の修繕・整備を行いました。館山公園の遊歩道は、平成18年に東京農大の学生が中心になって整備。以来、老朽化が進んだ木製階段を今回修繕しました。今後、ウッドチップの敷きならし作業などを行います。



老朽化した階段を撤去し、丸太を設置します



目録を受け取る関根村長(左)と齋藤雅彦所長(右)

夜道を明るく照らすために

東北電力ネットワーク(株)が防犯灯を寄贈

東北電力ネットワーク株式会社白河電力センターは、村にLED防犯灯20基を寄付しました。寄贈式は5月15日、役場村長室で行われ、同センター齋藤雅彦所長から関根村長に目録が手渡されました。関根村長は「若い人から集落を明るくしてほしいという要望があります。村内の道路、施設に設置して役立てたいと思います」と感謝を述べました。



桜を背景に連なって走る消防車両

予防消防を呼びかける

村消防団防火パレードを実施しました

村消防団は4月29日、防火パレードを行い、7台の各部の消防車が2グループに分かれ村内を巡回しました。その後、各班に分かれて地域を訪問し、火災予防を呼びかけました。

村消防団は、日ごろの活動が評価され、今年の東白川支部の金ばれん受賞も内定しています。渡邊浩佳団長は「今後も継続して無火災となるよう努めていきたい」と話します。

まめで達者な村づくりを推進

大豆の種子を村内各所で配布

村は5月19日、大豆の種子配布を行い、事前に申し込みをした51人が「ふくいぶき」「おおすず」の種子を受け取りました。この大豆栽培の支援事業は、高齢者の生きがいづくりを目的に平成16年から実施。今後、収穫された大豆は村がすべて買い取り、村農産物加工直売所手・まめ・館で豆腐や味噌などに加工され一般に販売される予定です。



1kgあたり100円で大豆が配布されました(赤坂西野)

感染症予防対策に除菌水を

ソリューションウォーターを配布

村は感染症予防対策として4月26日と5月24日に除菌水「ソリューションウォーター」(次亜塩素酸水)の無料配布を役場駐車場などで行いました。この除菌水は、株式会社カンスイ(本多幸雄社長)の寄贈によるもので、手指やテーブルなどの除菌に使用することができます。村民は各々の容器に除菌水を受け取り、誤飲防止のシールを貼って持ち帰りました。



距離を置いて並び、除菌水を受け取る村民

鮫川職場探訪記

- 第35回 -

東白工業株式会社

代表 鈴木 次男 従業員 7名
所在地 大字赤坂東野字大石草137 ☎49-2522

地域のつながりを大切に

昭和47年に設立した東白工業株式会社は、村内を中心に土木建設業、林業を営んでいる会社です。特に道路工事や河川工事、治山工事などの実績を多く積んでおり、昨年の台風19号災害の復旧工事では多くの被災箇所を修繕しました。「お客さまに満足してもらえるように」と現場では臨機応変に最善を尽くすことをいつも心がけているそうです。

専務の鈴木隆さんは「地元でお客さんの顔を見て働けるのが良いですね」と話し、仕事にやりがいを感じるそうです。「創業当初、農地の造成工事を行っていたことから、農家さんとのつながりが強いのがうちの特徴です。今でも村内の仕事を中心にやられているのは地域の皆さんのおかげなんです」と言い、地元ファーストの仕事に自信と誇りを伺うことができます。



1_現場はチームワークが大事。社員一同和気あいあいと働いています/2・3_土木工事では同じものを作るにもやり方はさまざまです。それぞれの経験から最善の方法を考え作業します/4_村内各地の災害復旧工事も行っています(台風19号災害復旧工事)



これからは林業にも注力

村内のインフラ整備事業全般を手掛ける東白工業ですが、全体で見れば土木の仕事は年々減少しているそうです。そこで10年ほど前から新たな事業として林業に着手し、持続可能な開発目標(SDGs)の推進に貢献しています。「鮫川村の山林は大きな資源の一つだと思っています。山を

管理し、資源を有効活用していくことは持続可能な鮫川村の実現にもつながりますので、力を入れて取り組んでいきたい分野ですね」と鈴木さんは力強く話します。

近年ではSDGsの推進により、木材や木質エネルギーなどに注目が集まっています。東白工業のこれからの活躍に期待が膨らみます。

私は生まれてから57年、この鮫川村で育ちました。私は自営業で電気工事を営んでいます。電気工事をしている点、いろいろな地域でお仕事があったので、いろいろな人たちとコミュニケーションが取れることです。今は新型コロナウイルスの影響で、私だけではなくなるとは思いますが、変な状況を迎えています。当たり前の日常が当たり前ではなくなりました。今まで過ごしていた日常がど

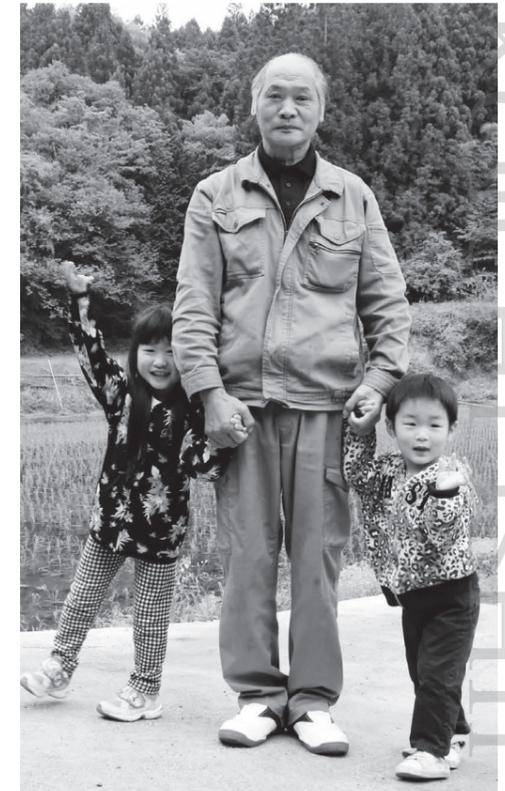
新型コロナウイルスに関わる暗い話題が多い中ではありますが、私事では長男が結婚するなど嬉しいこと

石井 幸一さん

当たり前だった日常に

もありません。長男夫婦は近くに住んで、家にもよく来てくれてるので私も安心してます。今年の7月には5人目の孫も生まれる予定です。家もますますぎやかになります。孫たちがケガ無く、元気に育ってくれることを心から願っています。今は、一刻も早く新型コロナウイルスが無くなり、前のような当たり前の日常に戻ってきてほしいです。そして、これからも当たり前のような日常の1日1日を大切に生きたいと思えます。

次号は、田子宣広さん(赤坂西野)にバトンタッチ!



いしい・こういち●1963年1月生まれ。趣味は、ゴルフと釣り。孫と一緒に福島空港に飛行機を見に行くことが今の楽しみです。赤坂西野字酒垂。57歳。

俳句

指2本ささくれ指の耳そうじ 中井 恒峯

コロナ中田植準備へ動き出す 北條素人坂

鮫川路コロナに負けじと花見事 松本 精一

分ち合う幸福泳ぐ鯉幟 前田 縫子

帰省なくいつもの暮し桃の花 山本 恵子

若葉風コロナひととき忘れおり 鈴木 米子

休校の児らも加わり田植えかな 斎須 信子

狐火の移る畦道山の道 山本五十鈴

川柳

雨降り減収大豆取り戻そう 正絵

短歌

くるくるとぜんまいを揉む日差し背に待ちいしうからの笑顔が浮かぶ 鈴木イミ子

皐月晴れ洗濯日和と洗い上げシーツを青き空へ広げる 須藤 幸子

花の園日本列島美しや赤白ピンクと咲き続くなり 前田喜三子

二年生の孫の書き初め大きい字つぼみの文字に元気をもらおう 関根キヌ子

山ざくら里の山々満開となりても花見は自粛となりぬ 赤坂 和子

霧晴れて山野にかかる虹の橋七つの色は赤橙黄緑青藍紫 矢吹 一二

心して体に気をつけ長き世をつとめ果たさん歌会のため 北條 平

広報さめがわではみなさんの俳句・川柳・短歌などの作品を募集しています。掲載の相談は村総務課広報担当まで。村総務課 ☎49-3111

図書館の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介
 鮫川村図書館 ☎ 29-1150

座ってできる! シニアヨガ

山田いずみ著、講談社



年齢を重ねることで、体にも心にもさまざまな変化が表れます。ヨガには年齢を重ねた人の不調に働きかける大きな効果があります。「シニアヨガ」は、今の状態を受け入れ、無理せず、自分のペースでできます。この本では座ったままでできるメニューを紹介しています。

わたしの良い子

寺地はるな著、中央公論新社



出奔した妹の子ども、朔と暮らすことになった椿。どうして、ちゃんとできないの? 他の子みたいに。決して育てやすくはない朔との生活の中で、椿は無意識に他の子どもと比べていることに気づく。大人が言う良い子って…?



第3土曜日は
 家族一緒に読書の日
 ←新着図書はコチラ

大切な人に贈ろう おもいやり便受付中



もりもりセット(2,000円)

村農産物直売所手・まめ・館と村民の店すまいるでは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による国の緊急事態宣言により、帰省ができない方々を支援するため、「おもいやり便」の注文を受け付けています。

おもいやり便は、個人で送りたい荷物と各セット商品を併せて箱詰めして送付することができます。ご利用いただいた方には村から布製マスク(1枚)・ゆうきくんポケットティッシュ(3個)をプレゼントするほか、発送にかかる送料(2,000円まで)を村が負担します。
 実施期間 5月1日(金)~6月30日(火)
 ☎村農林商工課 ☎ 49-3113

赤ちゃんを守ろう 風しん予防接種

妊婦、特に妊娠初期の女性が風しんにかかると赤ちゃんにも感染し、「先天性風しん症候群」という病気の原因になります。社会全体で風しんの予防に努め、未

来の赤ちゃんを守りましょう。
 お子さま 1歳と小学校就学前の2回、「麻しん風しん(MR)」の定期接種を受けましょう。対象期間内は助成があります。母子健康手帳を確認して接種してください。

大人 公的接種の機会がなかった昭和37年4月2日~昭和54年4月1日生まれの男性を対象に風しん抗体検査および予防接種を無料で受けられるクーポン券を発行しています。

クーポン券期限 令和3年2月末
 その他 有効期限が「2020年2月末」と記載されているクーポン券の有効期限も上記期限まで延長しています。クーポン券を紛失してしまった場合はご連絡ください。

☎村住民福祉課 ☎ 49-3112

振興計画策定のために 村づくり委員を募集

応募資格 鮫川村在住で、村の未来について、一緒に考えていただける18歳以上の人。

募集人数 若干名
 活動内容 振興計画(案)がよりよいものになるよう議論していただきます。

活動期間 原則として令和2年5月下旬から約半年間

申込方法 村総務課まで電話でお申し込みください。

申込期限 令和2年6月12日(金)まで

☎村総務課企画情報係 ☎ 49-3111

ふるさと鮫川村を想うお便りをいただきました

4月20日、村に一通のお便りが届きました。原文のまま紹介します。

『兔追いしかの山、小鮫釣しかの川』を思い起こさせる風情こそが私のふる里鮫川村である。
 二男五女の兄弟の中で育った私はいつも父母の温もりの中に居た。鮫川村は、その家族の温かさに思い出さずには居られない香りも添えて、私の中で主役を演じ続けてくれているのである。
 つづら折りを抜けると眼前に広がる田畑の美しさは、家々から立ち昇る湯気やセピア色の灯と相まって、いや応なしに村びとの心を癒してくれる。私は自然という造形の大切さをいつの間にか学んでいた様な気がする。我が子に教えてあげられたことは何だったかを問うと、唯一この自然の大切さではなかったかということに気づく。
 子供は自然科学に飽くなき興味を抱き、そこから人体の神秘に魅せられたようである。医学という門を叩きそれに没頭したのは至極当然の成り行きのように感じる。さらにそんな遺伝子を受け継いだ孫も物理学の興味から医学の道を志すことになった。鮫川村を流れる小川のせせらぎに運ばれる笹舟のごとく歩み始めた孫に、鮫川村の穏やかな息遣いが重なる。
 私も人生を振り返る歳になり、『自然の息づく中にこそ人の幸せがある』という父の教えは、自ずと子や孫に受け継がれ、そこに私の幸せがある。そしてそれはふる里鮫川村の原風景への畏敬の念と重なるのである。
 佐藤ミツエ
 赤坂西野字火打石生
 兵庫県姫路市在住

国民年金保険料は 口座振替がお得です

国民年金保険料の納付は、納付書(現金)で納めるほか口座振替を利用できます。ご希望の口座から自動的に引き落とされ、納付のたびに金融機関などに行く必要がないので納め忘れもなく大変便利です。

また、口座振替には「早割制度」や現金納付より割引率が高い「6か月前納」「1年前納」「2年前納」がありお得です。

口座振替をご希望の方は、納

付書または年金手帳と通帳、金融機関届出印をご持参のうえ、ご希望の金融機関または年金事務所、役場窓口にお申し出ください。
 ☎村住民福祉課住民係 ☎ 49-3112/ねんきんダイヤル ☎ 0570-05-1165/白河年金事務所 ☎ 0248-27-4161

相談窓口 財務省福島財務事務所 理財課(平日8時30分~12時、13時~16時30分)
 ☎福島財務事務所(多重債務者相談窓口専用) ☎ 024-533-0064

寄付・寄贈 4月受理分・敬称略

▶社会福祉事業のために[金員]…我妻正紀(落合) 蛭田末夫(宿ノ入) ▶ひだまり荘へ[お手玉、折り紙、千代紙]…阿久津澄子(折戸サロン代表) ▶その他村長が必要と認める事業のために[金員]…蛭田文男(兵庫県)

鮫川村役場 (代表・総務課) ☎ 0247-49-3111 FAX 0247-49-2651

■鮫川村公式ホームページ <https://www.vill.samegawa.fukushima.jp/>

住民福祉課 49-3112
 農林商工課・農業委員会 49-3113

地域整備課 49-3114
 議会事務局 49-3115
 出納室 49-3116



災害時対応電話(停電・災害時) 49-3302・49-3303

教育委員会 49-3151
 図書館 29-1150
 鮫川小学校 49-2005
 鮫川中学校 49-3101
 こどもセンター 29-1010
 学校給食センター 49-2113

保健センター 29-1231
 国保診療所 49-2028
 ひだまり荘 49-3600
 ゆうきの郷土 49-3474
 農業者トレーニングセンター 49-3295

手・まめ・館 49-2556
 さざり荘 49-2205
 ほっとはうす・さめがわ 48-2555
 鹿角平観光牧場 48-2010
 すまいる 57-6901

お誕生

4月届け出分・敬称略

住所氏名 月日 保護者
下 菊地 愛芽 女 3.26 涼太・舞

おく
やみ

4月届け出分・敬称略

住所氏名 月日 年齢
水 口 我妻 嘉市 4.21 92歳

人の
動き

5/1 現在・（ ）は前月比

人口 **3,248**人 (+2)
男 **1,645**人 (-1)
女 **1,603**人 (+4)
世帯 **1,079**戸 (-1)

施設営業時間と定休日

国保診療所	8:30~12:00 土・日 13:30~17:00 祝日
図書館	9:30~18:00 月曜・祝日
農業者 トレーニングセンター	9:00~22:00 月曜・祝日
農産物加工・直売所 手・まめ・館	9:00~18:00 第一水曜
村民保養施設 さざり荘	12:00~20:00 水曜
村民の店 すまいる	9:00~19:00 土曜日 18:00まで 日・祝日は

※新型コロナウイルスの影響により、営業時間を変更する場合があります。

●おわびと訂正

本紙5月号裏表紙「ぼく・わたしの夢」で誤りがありました。おわびして訂正します。

(正) 中川西麻彩 (なかがわさいまや)
(誤) 中川真真彩 (なかがわまこ)

編/集/後/記

■大変なことが続いているようですが、村の田植えの様子を見るとおだやかな気持ちになります。「またこの季節が来たな」という例えようのない安心感。これから夏、秋、冬と移り変わる季節が、同じように訪れることを願うばかりです。(西橋)

暮らしのカレンダー

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
	6/1 診療所送迎 村内全域
7 ⑤大木医院(棚倉町)☎33-2424	8 診療所送迎 村内全域
第1日曜日は環境美化の日	
14 ⑤深谷クリニック(棚倉町)☎33-3223	15 診療所送迎 村内全域
21 ⑤車田病院(埴町)☎43-1019	22 診療所送迎 村内全域
28 ⑤おおひら整形外科クリニック(棚倉町)☎33-9468	29 診療所送迎 村内全域

※6月に予定していた「さわやか高原ロードレース大会」「健康づくり夏季球技大会」は中止になりました。

今月の納税

納期限：6月30日(火)

村県民税(第1期)、国民健康保険税(第1期)、介護保険料(第1期)

村内全域 診療所送迎車運行日 ※予約は前日まで

やまゆり乳児室・保育室 [こ]

筋力づくり教室 [保]

あおぞら号昼バス運行日

June
6

火	水	木	金	土
2 診療所送迎 西野・西山	3 診療所送迎 中野・東石	4 診療所送迎 青生野	5 診療所送迎 富田・渡瀬	6
9 診療所送迎 西野・西山	10 診療所送迎 中野・東石 ●やまゆり乳児室 [こ] ●やまゆり保育室 [こ]	11 診療所送迎 青生野	12 診療所送迎 富田・渡瀬	13
16 診療所送迎 西野・西山	17 診療所送迎 中野・東石	18 診療所送迎 青生野 ●7か月児・10か月児健診	19 診療所送迎 富田・渡瀬 ●心配ごと相談会 [公]	20
23 診療所送迎 西野・西山	24 診療所送迎 中野・東石 ●やまぶきの会 [保]	25 診療所送迎 青生野	26 診療所送迎 富田・渡瀬	27
30 診療所送迎 西野・西山	7/1 診療所送迎 中野・東石	2 診療所送迎 青生野	3 診療所送迎 富田・渡瀬	4

⑤=休日当番医 [公]=公民館 [図]=図書館 [保]=保健センター [ト]=農業者トレーニングセンター [こ]=こどもセンター

毎月8日は歯の日です
防災無線で虫歯予防を呼びかけます

鮫川中学校 3年

八木史奈さん、藤田柁成さん、藤田紗輝さん

今月の担当は、
鮫川中学校 保健給食委員会です!

